

NADPZ NEWSLETTER

NADPZ THEME - "Natural Agriculture: Cultivate the Future, Embrace a New Beginning." 🌱🌟

JANUARY/ FEBRUARY 2025



2月には初めての組合リーダー会議が行われ、2025年の主要イベントと活動に焦点を当てた議論が行われました。リーダーたちはイベントと会議の年間予定を確認し、一年を通じて効果的な行事とそこへの参加ができるように検討しました。3月には二つの主要なイベントがあります。まず組合選挙、新たなリーダーを選出する重要なプロセスでその透明性とメンバーの積極的参加が必要とされます。そして今年の女性の日のお祝いです。女性農家は自らのプロジェクトを国会議員や地元のリーダーに披露できる機会となっており、持続可能な農業と地域開発への彼女たちの貢献を強調します。

希望の栽培：成長と再生の一年

新しい年を迎え、新たなスタートと生まれ変わった希望の機会を実感しています。新年はしばしば、可能性と新しい機会に満ちた白紙のキャンパスのように感じられます。昨年の干ばつの後、地方全体に広がる豊かな緑の畑、活力を取り戻した川や小川、そして労働の成果を期待して笑顔を見せる農家を目の当たりにし、大きな安堵感を覚えます。

特に、私たちの自然農法によるトウモロコシとピーナッツの畑が期待以上に成長していることに興奮しています。これらの作物の活発な成長は、化学肥料や農薬に頼ることなく自然のプロセスに依存する持続可能な農法の効果を示しています。豊かな収穫は、私たちのコミュニティに十分な食料を提供するだけでなく、自家採種再開を可能にしてくれます。この取り組みは先祖伝来の耐久性のある種子を保存し、長期的な持続可能性を確保し、将来の栽培シーズンの食糧安全を強化するために不可欠です。そしてこの種子保存の努力は、土地とそこに生きる人々を育てる自然農法への献身を約束してくれます。私たちは生産性を高めることだけにとどまらず、自然と調和のとれた関係を育み、生態系への影響を減らし、自給自足を促進する知識と資源を農家に提供することにもコミットメントしているのです。この進歩は私たちの旅の重要なマイルストーンを示し、再生可能な農業の変革的な力が私たちの地域社会と環境にとってより健康で回復力のある未来を創造することを確信させています。



さらに、5月には自然農法の種収穫クラスが行われます。これは農家に種の保存技術を向上させるための実地学習の機会を提供します。これらのクラスでは、理論的な種の保存知識を実際の環境で適用することができる独特の機会を農家に提供します。種の収穫のニュアンスを習得するためには実地体験が不可欠であり、参加者が特定の種類の種に必要な具体的なプロセス、タイミング、技術に慣れることを可能にします。実際のタイミングで直接種と作業することにより、参加者は様々な環境要因が種の生存能力と成長にどのように影響を与えるかを観察することができ、将来の作物のための高品質な種を確保する方法についての理解を深めることができます。



実地体験は、高品質で持続可能な農業を強化するだけでなく、地元の先祖伝来の品種の保存にも寄与します。種の保存技術は農家に自分の農場を管理する能力を与え、彼らの特定の栽培条件に適応した、信頼性が高く、経費がかからず、しかも回復力のある種子源を持つことを保証します。また、実地体験をとうして、農家は保存すべき正しい種を識別できるという自信を持ち、最適な収穫時期を理解し、種がその活力を維持するよう適切に洗浄し保管できるようになります。最終的に、これらのクラスは、商業種子源への依存を減らして在来の作物を守ることができる農家を育て、より回復力のある農業コミュニティを作ることを目指しています。



そして、今年の最も待ち望んでいるイベントの一つである20周年記念自然農法ショーの準備はすでに全速力で進んでいます。この節目のお祝いは、35人の秀明コースが参加することでさらに特別なものとなります。彼らは私たち共に、持続可能な農業に対する二十年間の取り組みを祝福してくれるのです。

20年間、組合リーダーの会議は知識の共有、訓練、農家の支援に不可欠でした。リーダーが年間計画を最終決定すると、彼女らはそれを農民たちに伝え実施に移すために各ローカル組合に持ち帰ります。ローカルの会合では会員の農民たちが情報を得、関与し、最新の自然農法技術を修得できるようにします。それぞれのローカル組合での月次会合は、この共有知識をさらに徹底し、私たちの農業コミュニティの基盤を強化することにつながります。

青年たちは進捗の中心にあり、職業訓練センターを通して積極的に貢献しています。大工と裁縫の新しいクラスが始まり、若者たちに自立と経済的エンパワメントのための貴重なスキルを身につけさせています。一方、昨年の卒業生は依然として重要な役割を果たしており、自然農法ショーの20周年記念の準備を手伝っています。大工の学生は訪問者のためのベッドを制作、裁縫学生は、テーブルクロスやカーテン、羽毛布団カバーを製作して施設に温かみと美しさを加え、快適な宿泊施設を準備しています。また、プロジェクトサイトの菜園では学生たちが寮に滞在中に自給するための自然農法野菜を栽培し、彼らの栄養源となっています。さらに、地元業者の作業員たちは新しいトイレの建設、タイルの張り替え、施設のペンキ塗りを行っており、秀明コースの到着に向けて施設が新しく暖かい環境になるよう努力しています。

2025年はすでに多くの興奮と進歩が始まっているので、私たちのテーマ「自然農法：未来を育て、新しい始まりを抱きしめる」を献身と楽観で受け止めることができます。これからも私たちは持続可能性を促進し、地域を支援し、自然農法が世代を超えて栄える未来を創造し続けます。今年が豊かさ、学び、成長の年でありますように!

